

採択された意見書

保険料に見合った年金を求める意見書

公的年金は、国民の高齢期における生活を支える重要な制度です。ところが、年金保険料の納付記録の管理があまりにもずさんであったという実態が明らかになりました。そしてこれが原因で保険料を納めたのに年金が受け取れない、あるいは本来の受給額より少ない額しか受け取っていないという被害者の方々がいることも分ってきました。

日豪EPA(経済連携協定)交渉に関する意見書

昨年十二月、日豪両国首脳は、貿易自由化や投資拡大を柱とするEPA交渉を開始することで正式に合意した。交渉では、農産物の取扱いが焦点となるのは必至であり、その取扱いいかんによっては、本県の農業をはじめとして、我が国の農業・農村に壊滅的な打撃を与えるだけでなく、関連産業等に対しても影響を及ぼし、地域経済をも壊滅させないという被害者の方々がいることも分ってきました。

- よって鴻巣市議会は、国に対し、国民がこれまで納付した保険料に見合った年金をしつかりと受給できるように、次の事項を含む政策の実施を強く要望します。
 - 一、すべての納付記録を正確に調査・訂正すること。
 - 二、速やかに納付記録を是正・統合すること。
 - 三、加入者側の証言を最大限に尊重して補償すること。
 - 四、第三者機関が公平・公正な基準で有効に機能すること。
- ～
- せることが懸念される。よって国においては、日豪EPA交渉に当たり、下記の措置を講ずるよう強く要望する。
 - 一、交渉において、米・麦・牛肉・乳製品などの品目を除外するなどの例外措置を確保すること。
 - 二、整合性のある適切な内容が確保されるよう交渉すること。
 - 三、交渉は、期限を定めず、粘り強く交渉するとともに、十分配慮しない場合は、交渉中断も含め厳しい判断を行う。

党派構成

(平成19年5月11日現在)

鴻 創 会	矢部 一夫 田中 克美 坂本 晃 野本 恵司	丸岡 治雄 織田 京子 福田 悟	石井 忠良 小暮 一 金澤孝太郎
クリーン・ネット 21	加藤 正二 岡崎 高良	岡田 恒雄	秋谷 修
鴻巣フロンティア	長嶋 元種 中島 清	長嶋 貞造	大塚 佳之
公 明 党	星名 悟 潮田 幸子	岡崎 清敏	町田 信隆
一人党派クラブ	菅野 博子 柳 肇	谷口 達郎	阿部 慎也
社 会 民 主 党	中野 昭	斎藤 忠司	
日 本 共 産 党	竹田 悦子	舩田 敏子	

筆頭者が党派代表者

議会だより編集委員会



議員の自主編集で年4回発行し、自治会の協力により配付されています。

編集委員会

- 委員長 斎藤 忠司
- 副委員長 菅野 博子
- 委員 阿部 敏也
- 委員 大塚 佳之
- 委員 岡崎 高良
- 委員 金澤 孝太郎
- 委員 野本 恵司
- 委員 潮田 幸子

大激戦の選挙を終えて、三名の議員が決まりました。市政へ託した市民の皆さんの願いに応える政治が求められています。

効率と言う名のもと、人間の息づかいが消え、早さに翻弄される。そんな社会を見直し、高齢化社会へ向け、地域で人の輪が広がる政治をめざして行きたいと思えます。

今回の議会は、傍聴者に、大勢おこしいいただきました。十二万都市となり、多くの要望が、それぞれの分野で出されています。

政治を市民の手に、その一歩が、市政に対してご意見、ご要望をおよせいただき、議論を尽くして決定して行く事だと思えます。

行政の基本は「住民の命、暮らし、安全を守る事」。傍聴したい議会、読みたい議会だよりをめざして参ります。

